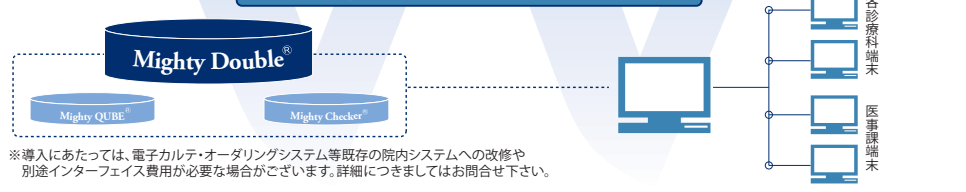


『Mighty Double[®]』で一元管理

『Mighty Double[®]』で、オーダーチェック情報、
レセプトチェック情報を一元管理でき、
医療の安全管理・リスクマネジメント対策はもちろん、
病院経営の健全化にも効果的です。

『Mighty Double[®]』システム構成図



※導入にあたっては、電子カルテ・オーダーリングシステム等既存の院内システムへの改修や別途インターフェイス費用が必要な場合がございます。詳細につきましてはお問合せ下さい。

「レセプトオンライン請求」の本格始動にあわせて誕生。

2010年より旧総合病院でのレセプト一元化やDPCLレセプトの包括部分の詳細添付が
定められたことにより、査定・返戻が急増!

また、医療安全管理についても更なるリスクマネジメント徹底が求められる中で、
入院・外来問わず病院全体としても総合的なチェック体制が必要不可欠です。

『Mighty Double[®]』は、レセプトオンライン請求の本格始動にあわせて誕生した新商品です。

『Mighty Double[®]』のメリット

DR

- [適応疾患] や [薬の投与量] についてのチェックが、リアルタイムで行われる為ヒヤリハット防止に効果的です。
- 電子カルテ登録時毎にオーダーリングの内容を自動点検。月末に行なう病名の追加や修正等の手間が省け効率的です。

医事課

- ドクターのオーダー時に適応症等をチェックしているの で、月次レセプト作成時の点検業務の作業効率化が高まり、労務費用の削減にもつながります。
- レセプト点検時のルールとオーダー時のチェック内容が、データベースで共有でき、2重に設定する手間が省けます。点検ルール(チューンアップ情報)も、共有化されておき医事課で設定した内容は、オーダー側のチェックシステムにも反映されますので、安全管理対策を強化できます。

薬剤部

- 医薬品の最新情報は、月次更新の際に自動更新。新たに登録する手間が省けます。
- チューンアップデータが共有可能。薬剤部で設定している禁忌の条件をオーダー時やレセプト点検時に生かすことができます。

マイティーシリーズは、東京大学医学部附属病院様・大阪大学医学部附属病院様をはじめ、
全国約10,000の医療機関でご使用いただいております。

※このパンフレットの記載内容は2011年6月時点のものです。※仕様は予告なしに変更されることがあります。
※『MightyChecker[®]』『Mighty QUBE[®]』『Mighty Double[®]』は株式会社エーアイエスの登録商標です。その他は、各社の登録商標です。

■お問い合わせ先

(開発元)

AiS 株式会社 エーアイエス

<http://www.tais.co.jp>

〒112-0002 東京都文京区小石川2-23-11 常光ビル8F
TEL 03-5800-5911 (代表) FAX 03-5800-5910

【商品についてのお問い合わせ先(コールセンター)】

TEL 03-5800-1220 FAX 03-5800-5920

E-mail aiscc@tais.co.jp

(販売代理店)

医療現場のサポートシステム

マイティーダブル Mighty Double[®] 誕生!

『Mighty Checker[®]』の機能による

「収益改善」

+

『Mighty QUBE[®]』の機能による

「ヒヤリ・ハット防止」

現代の病院で求められる「収益改善」と「ヒヤリ・ハット防止」
“リスクの見落とし”はありませんか?

医事会計システムと連携し、

レセプトの内容をチェック。

病院経営の健全化にも効果を発揮します。

複数の診療行為が関連する適応症のチェックや

誤請求・算定漏れに警告を発し、

「収益改善」までを一元的にサポート。

電子カルテと連携し、オーダー前に自動点検。

一歩進んだリスクマネジメント対策として

医療の安全管理をサポートします。

病名と医薬品の適応性をリアルタイムにチェック。

誤投薬等に警告を発しますので、

「ヒヤリ・ハット防止」効果が見込まれます。

詳細は商品情報サイトをご覧ください。

http://www.tais.co.jp/products/07_double/index.html

収益改善
+
ヒヤリ・ハット
防止

マイティーダブル Mighty Double[®]

レセプト点検システム『Mighty Checker[®]』と
オーダー点検システム『Mighty QUBE[®]』を一つに統合！
「収益改善」と「ヒヤリ・ハット防止」をダブルでサポートする
医療現場の先進システム・ソリューション！

レセプト点検機能

(単体商品:『Mighty Checker[®]』マイティーチェッカー)

医事会計システムと連携し、レセプトの内容を自動点検します。

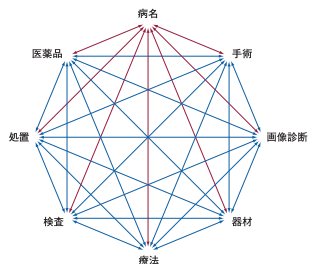
診療行為間の関連チェックを実現

●主なチェック項目

分類	チェック内容	
病名のチェック	未コード化傷病名をレセプト電算病名に変換してチェック	●
	主傷病の記載漏れをチェック	●
	疑い病名・急性病名の経過月をチェック 重複病名のチェック	●
適応性のチェック	病名と医薬品の適応性チェック(算定条件付きチェック可能)	●
	病名と診療行為の適応性チェック(算定条件付きチェック可能)	●
	病名と特定器材の適応性チェック(算定条件付きチェック可能)	●
	複数病名の登録が必要な医薬品・診療行為のチェック	●
	心身医学療法と接尾語「心身症」のチェック	●
	投与量・日数のチェック	●
	総投与日数のチェック	●
	併算定のチェック	●
	算定回数のチェック	●
	算定漏れのチェック	●
コメント漏れのチェック	●	
縦覧点検	同一診療月内の診療行為の併算定をチェック	▲
	連月における診療行為の妥当性をチェック	▲
DPC点検	出来高部分のチェック	▲
	診断群分類コードの整合性チェック	▲
算定系のチェック	病名・医薬品・診療行為の廃止日経過チェック	●
	入院・外来専用の診療行為の整合性チェック	●
	入院基本料・特定入院基本料と実日数の整合性チェック	●
	診療行為の1月(1日)あたりの上限回数チェック	●
	判断料と実施料の整合性チェック	●
	保険者番号のチェック(「JAHIS保険者番号辞書」使用)	●

●印は標準搭載機能 ▲印はオプション搭載機能

●独自のデータベースを参照し、病名と
医薬品・診療行為間の適応性をチェッ
クします。



●医療機関様自身で適応情報をデータ
ベースに追加登録することも可能です。

●電子辞書機能、分析機能などの支援
機能を搭載しています。

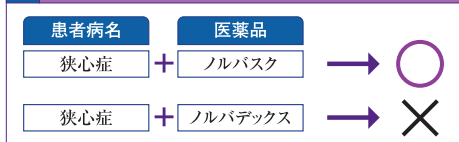
収益改善をサポート

オーダー点検機能

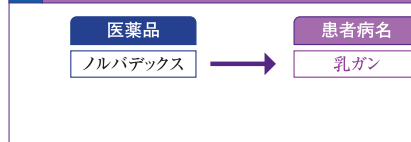
(単体商品:『Mighty QUBE[®]』マイティーキューブ)

電子カルテと連携し、オーダーの内容を自動点検します。

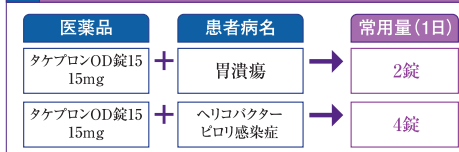
1 病名と医薬品・検査・処置の適応性をチェックします。



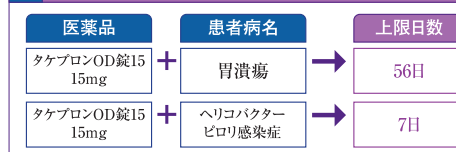
2 不適応の場合は、適応する候補病名を返信します。



3 投与量をチェックし、過剰の場合は、常用量を返信します。



4 投与日数をチェックし、超過の場合は、上限日数を返信します。



主なチェック項目

●標準搭載機能

- 適応性チェック**
 - 指定された医薬品情報・病名情報から医薬品が病名に適応するかをチェック
 - 指定された検査・病名情報から検査が病名に適応するかをチェック
 - 指定された処置情報・病名情報から処置が病名に適応するかをチェック
- 用法用量チェック**
 - 指定された医薬品情報(使用量)・病名情報から疾患ごとの最大容量をチェック
 - 指定された医薬品情報(投与日数)・病名情報から疾患ごとの最大投与日数をチェック

●効能効果、用法用量、禁忌文書情報返信 ●後発医薬品情報返信

●オプション搭載機能

- ※オプションを追加すると以下の内容が付与されます。
- 相互作用チェック** — 指定の医薬品間の相互作用をチェック
 - 成分重複チェック** — 指定の医薬品間で成分の重複がないかチェック
 - アレルギーチェック** — 指定の医薬品に、医薬品・食物アレルギーの対象となる医薬品が含まれていないかチェック
 - 患者属性による注意事項の取得** — 指定の医薬品に付帯する患者属性に応じた注意事項を返信
 - 医薬品情報文章取得** — 指定の医薬品の薬剤情報文章を返信
 - 医薬品写真情報取得** — 指定の医薬品画像を返信

※オプションについてはデータインデックス(種)様のデータベースを使用しています。

ヒヤリ・ハット防止をサポート

最新のデータベースを毎月提供致します。